

#### 瀬戸会館

〒792-0821 新居浜市瀬戸町7-30

Tel: 0897-41-5859 (Fax 兼用)

E-mail: seto@city.niihama.ehime.jp



△月◎日(●曜日)



#### 7月の行事予定

- ★ゆめじゅく編集委員会 7月5日(火) 13時30分~
- ★であい展役員会7月5日(火)19時00分~
- ★移動図書館青い鳥号 7月6日(水)・20日(水)

14 時~14 時 40 分

- ★「人権のつどい日」 7月11日(月) 19時30分~ 『高齢者と人権』
  - 講師:菅 順一さん (人権啓発指導員)
- ★回転木馬(瀬戸児童館)
  - 7月12日(火) 10時30分~11時30分
- ★四国地区人権教育研究大会(高知市) 7月7日(木) ~7月8日(金)
- ★十人会
  - 7月21日(木) 19時まで
- ★新居浜市小中学校人権・同和教育主任研修会 (瀬戸会館)
  - 7月26日(火)
- ★新居浜県立学校新転任教職員人権・同和教育 研修会(瀬戸会館)
- 7月28日(木)
- ★連合自治会「何でも相談員」 毎週火曜日 13時~15時

#### 平成28年度 上水道組合総会開催される!

瀬戸・寿上水道組合の平成28年度総会が5月26日 (木)に瀬戸会館において開催されました。まず、平成27年度の事業報告、決算、監査報告が承認可決され、 引き続き平成28年度の事業計画では、年間6回の水道 委員会の開催、昨年度に引き続き学習会の実施と各家庭のメーターの取り換え、駅裏線の石綿管の入れ替え工事などの提案がなされ、すべて原案どおり承認可決されました。その他では、空き家の取り扱いと料金に伴う会則変更の問題等々が意見として出され、執行部から早急に対応するなど意見交換を行いました。また役員任期満了に伴う新役員の選任については、これまでどおりの執行体制で継続されることが承認可決されました。最後に組合長から、「課題も多い中、微力ながらお役目を引き続き務めさせて頂きたいと思います。」と力強い挨拶があり、総会は無事成功裏に幕を閉じました。

瀬戸・寿水道組合

#### 市民― 本民― 本語場について ・

平成28年7月24日(日)午前7時から、清掃 活動を行います。前もって担当場所が決まっている 自治会以外は、校区で決められている11号線バイ パス草引き担当区域での活動になります。定刻まで にご集合ください。

草などの回収は、8時30分までにトラックで行う 予定です。早めに準備をしておいてください。

瀬戸・寿連合自治会

#### 平成28年度隣保館職員 · 所管課職員新任者研修会

6月26日に八幡浜市ふれあいセンターで開催されました。

全国隣保館連絡協議会常任顧問兼事務局長 中尾由喜雄さんの講演の中で、「講師にとって『差別が無くなった』とは『日常生活の中で何のわだかまりもなく、お互いに尊敬して協力していけること。』であり、他人から聞いた偏見は一緒にいれば気づく。人と人をつなぐことが大切。」という言葉が心に残りました。

隣保館は地域や個人に対しての支援だけでなく、差別をしない社会をつくるため啓発事業、交流事業をしていることを忘れずに、人と人をつないで社会を変える努力をこれからもしていきたいと思いました。

### 泉川小学校「なかま集会」



6月21日の「なかま集会」を訪問させていただきま。

した。今回のテーマは、なかまマークしょうかい。それぞれの学級が一生懸命つくった「なかまマーク」と、それに込められた想いを発表しました。「元気・笑顔・仲良し・優しい・輝く」など、みんなで楽しい学級をつくっていこうという想いが共通していました。どの発表も微笑ましく、素晴らしいもので、わたしを含め、参観の保護者の方も大きくうなずいていました。

子どもたちの言葉の中に、「優しい言葉、優しい心」「きれいな心の花を咲かせる」「仲間と一緒に輝きながら一歩一歩」など、純粋で温かい想いが溢れていました。



#### 揭示板

#### 平成28年度「であい展」出品作品募集

今年も「であい展」を次の日程で開催することになりました。 出品していただける作品がありましたら、瀬戸会館までご連絡く ださい。

開催期間 8月11日(木)~8月14日(日)



く思い出いっぱいあるいクラス4.

弱所瀬戸会館(A室・B室)



# 구 : C.C.

#### 6月の人権のつどい日



6月の人権のつどい日は、西条人権擁護委員協議会会長 荒井宏 子さんを講師にお迎えし、ご講演をいただきました。幼いころ広島 に住んでおられた荒井さんの、原爆の悲惨さを語られたお話に参加 者は平和の大切さ、戦争を起こしてはいけない、という気持ちを改 めて強いものにしたと思います。

また、ある地域での祭りの運営に関するお話。その地域にある3つの地区のうち、差別されてきた A 地区は、山車の運行から疎外されてきました。それが多くの人の努力で、今は何の支障もなく一緒に祭りを楽しんでいます。荒井さんが話を聞いた、祭りの運営に積極的にかかわっている男性(B 地区在住)の「差別を自分たちの子どもの代まで残してはいけない。」という言葉が荒井さんの想いを通して、力強く伝わってきました。

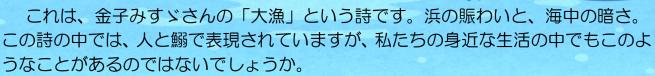
#### 参加者の感想に

- 戦争の話は本当に心に沁みました。二度と戦争は起こしたくないと思いました。
- 同和問題に関する話は、明るい展望を示していただき、力が湧いてきました。 などがありました。

あなたも体験を共有し、心を磨いていきませんか。人権のつどい日は、毎月11日に 瀬戸会館で行っています。

> 朝やけ小やけだ 大漁だ 大ばいわしの 大漁だ はまは祭りのようだけど 海のなかでは 何万の いわしのとむらい するだろう





立場が変わると一つの事象の中にも、喜びや悲しみが存在します。同じ立場にあると思える人にも、いろいろな感じ方があり、喜びや悲しみがあります。喜びを共有することはもちろん素晴らしいことですが、少し立ち止まり、「あの人は?この人は?」と、周りの人の気持ちを考えることも大切だと思います。自分と自分の周りの人の笑顔が本当の意味で輝くものになるために。

## サークル紹介



火曜日の午前、漢詩を吟ずる力強い声が事務室まで聞こえてきます。腹から出す声は、マイクを使っているようによく通り、聞き惚れることも再々。一人の声の時もあり、合吟もあり、背筋が伸びる思いがします。全身を使っての練習の後は、楽しいティータイム。絆を深めつつ、チームワークを育成し、合吟の醸し出すハーモニーを深めているように思います。活動は、毎週火曜日 10 時から 12 時まで行っています。



現在、会員は男性2名、女性1 名の計3名。ギターやキーボードの音色に合わせて、懐かしい歌が聞こえてきます。3人の呼吸もびでありに、演奏を通しての会話がつき、演奏を通してのな時間では、温かさが溢れています。老人施設などを訪問しています。老人施設などを訪問して日頃の練習の成果を披露する活動は、サークルの皆さんにとういるであり、訪問先の皆さんにも喜ばれています。





2階のフロアいっぱいに軽快なリズムと講師の先生の元気な声が響きます。年齢は様々な受講者の皆さんですが、動きは軽快そのもの。体全体の筋肉と心が、先生の声に後押しされ、思わず解放される空間。激しい動きに汗がキラリ。「これは健康にいい。」と、取材していた私も、思わず体が動いていました。後半はじっくり体の筋肉や筋を伸ばす、穏やかな運動。(こちらの方がきついかも?)活動は毎週金曜日の10時から12時まで。前半後半1時間ずつ分けての参加も可能です。